

# 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8236
担当部課名	経済部	商業観光	課	ふるさと観光係
事務事業名	観光宣伝事業費		事業コード	35210

1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	輝き魅力あるまちづくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第2節	観光の振興と余暇対策の推進	~63年度
施策名	第1施策	魅力ある観光資源の整備と情報発信	

2 実施根拠及び関連法令等

なし
----

3 事業概要

(1) 事業の目的 観光事業の充実を図るとともに、本市観光のPRを積極的に展開する。	(2) 対象(誰、何) 市民
	対象数
(3) 平成13年度事業の内容 菊づくり講習会・鮎つり大会・名菓展示会・菊花競技会などの事業を行った。また、各種団体への負担金や「新堀用水路を愛する会」への事業補助を行った。	(4) 総合計画・実施計画における概要
	(5) 個別計画の概要 計画名 相模原市観光振興計画 計画年次 14年度~18年度

4 評価指標

指標名	菊作り講習会への参加者の推移	鮎つり大会への参加者の推移	名菓展示会の来場者の推移
指標式	当年度参加者数 / 前年度参加者数(平成11年度を100とする)	当年度参加者数 / 前年度参加者数(平成11年度を100とする)	当年度来場者数 / 前年度来場者数(平成11年度を100とする)
指標設定の意図	事業への参加状況を把握することで、事業の内容や経費を検討するため。	事業への参加状況を把握することで、事業の内容や経費を検討するため。	事業への参加状況を把握することで、事業の内容や経費を検討するため。

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	100	130	a 81	b 100	105	
指標	100	300	c 368	d 100	106	
指標	100	97	e 110	f 100	103	
事業費	決算(予算)額	3,366	2,918	4,095	4,129	2,714
	人員・時間数	0.5人	0.5人	0.5人	0.5人	0.5人
	人件費	4,210	4,210	4,210	4,210	4,210
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	7,576	7,128	8,305	8,339	6,924
特定財源						

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している ( 100%)	= 、 、 の平均値 = 186.4%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%> )		
$\frac{a}{b}$	$\frac{81.3}{100.0} \times 100 = 81.3\%$	$\frac{c}{d}$	$\frac{368.0}{100.0} \times 100 = 368.0\%$
		$\frac{e}{f}$	$\frac{110.0}{100.0} \times 100 = 110.0\%$
理由 :	予定していた事業・予算化していた消耗品等はすべて購入し、活用した。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	事業は参加者は増えている傾向にあり、市民ニーズには応えていると思われる。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 B ▼	A : 妥当である	理由 :	各種団体への負担金があり、見直しが必要であると思われる。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 B ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	事業は各種団体へ移行していくことは可能だが、市が共同で開催している目的もあり、全面的な代替は難しいと思われる。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	観光宣伝用に作成している「観光マップ」は『わかりやすい』と好評である。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 B ▼	A : 有効である	理由 :	実施されている事業は観光というより、参加型・体験型のものが主であり、平成13年度に策定した『相模原市観光振興計画』を実現させていくには有効である。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> さらに事業内容を充実させ、参加者・来場者のニーズに応えていく必要はある。
	<p>コスト改善余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> 消耗品の購入などは、在庫確認やレンタルなどを考えていく必要がある。

7 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--